

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	2018
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.115, (2018. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-01150001--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

目次

- 1 絵師 吉田半兵衛の周辺 石田礼以菜
- 15 錯綜する〈神秘主義〉と〈自然主義〉
— 洋行期永井荷風の音楽論生成をめぐる — 清松大
- 31 唐代詩人岑参の後世における評価の変遷とその過程 栗栖瑛
-
- 51 シンポジウム報告 ポール・クロードル—日本：交叉する視線
西野絢子
- 72 中国古典詩における「辨」の語彙化について
— 唐から北宋の詩を中心に — 阿部順子
- 90 週刊紙 *Sept* と地下出版 *Courrier français du Témoignage chrétien* の
関係について 松本鉄平
- 104 演劇の対象とその場 — エミルー・レスリンクのパフォーマンスを例に
宮下寛司
- 119 滑稽なものが滑稽でなくなるとき — ヤーデ・カラの『セラーム・ベルリン』
トランスカルチュラル
における越境文化的な瞬間 栗田くり菜
- 134 政治的体内の内なる脅威 — ジョン・リドゲイト『テーベの包囲』
における雄弁術と欺瞞 新居達也
- 148 中英語における間接言語行為 — 現代英語と比較した社会語用的特質
泉類尚貴